

海藻の森(藻場)に関心をいだいて25年 ～ 磯焼けの現状 ～

一般社団法人
海洋エネルギー漁業共生センター
株式会社 渋谷潜水工業

渋谷正信

発表に先だって

1. 海の恵みに心から感謝して
2. 日本の海・地球の海が豊かで元気になることを願って

本日の内容

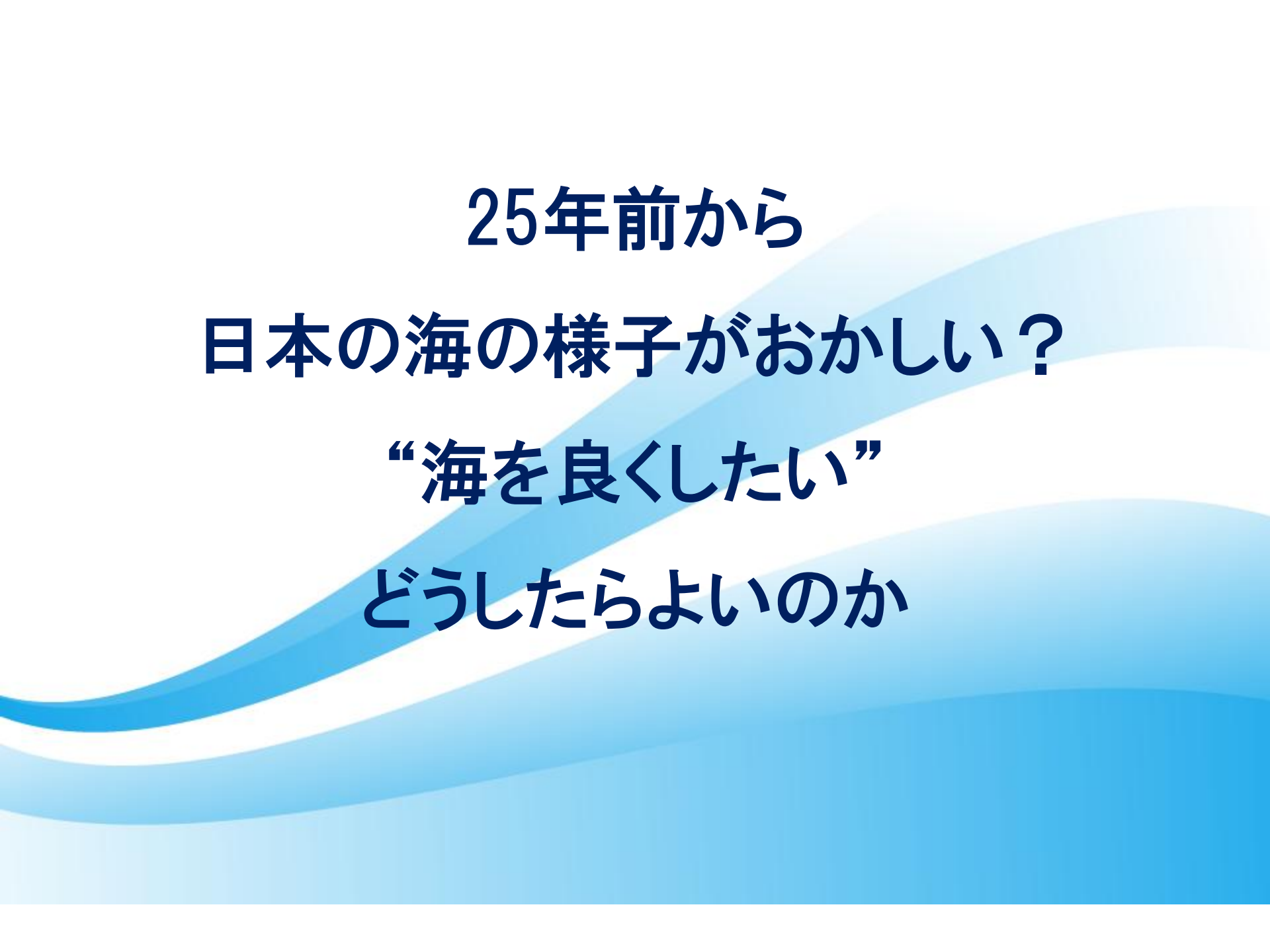
1. 自己紹介
2. 日本の海・藻場の現状
3. 現在取り組んでいること
4. まとめ

地球の海をフィールドに潜水活動50年



潜水時間4万時間





25年前から
日本の海の様子がおかしい？
“海を良くしたい”
どうしたらよいのか



日本の海は どうなっているのか

日本近海の海流

海はつながっている



日本全国 70数箇所の 漁場藻場の 調査と再生



国内の海を調査して見えてきたのが 日本各地の 磯焼けによる海藻の大減少



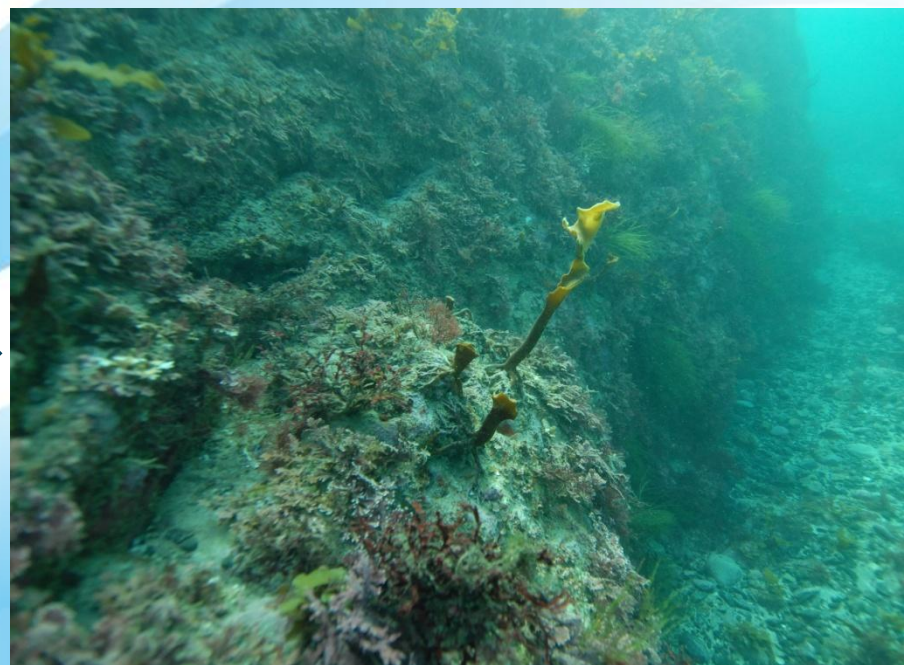
日本の海の現状

和歌山

2008年 春



2008年 秋

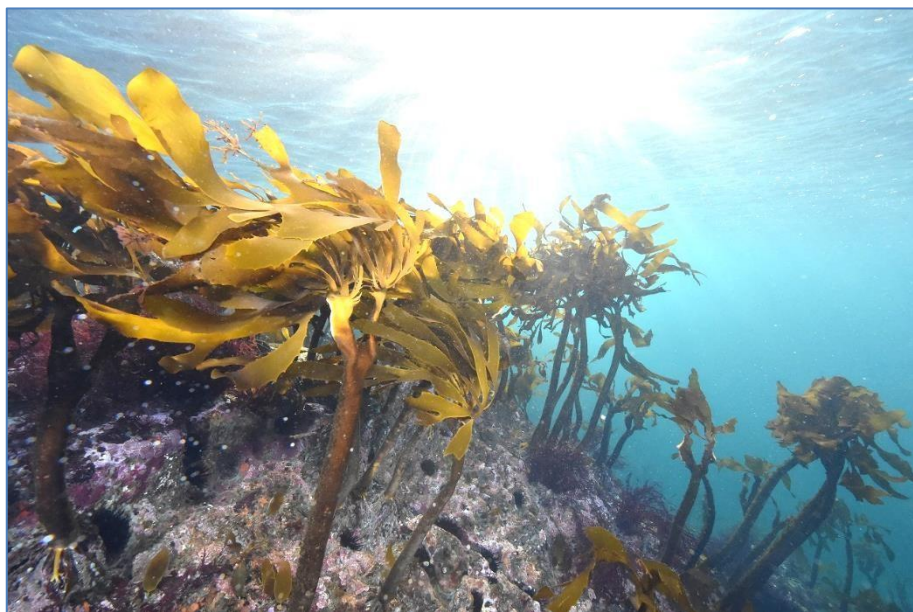


三重県・尾鷲



神奈川県江ノ島の磯焼け

2017年1月



2019年1月



千葉・勝山の海の状況



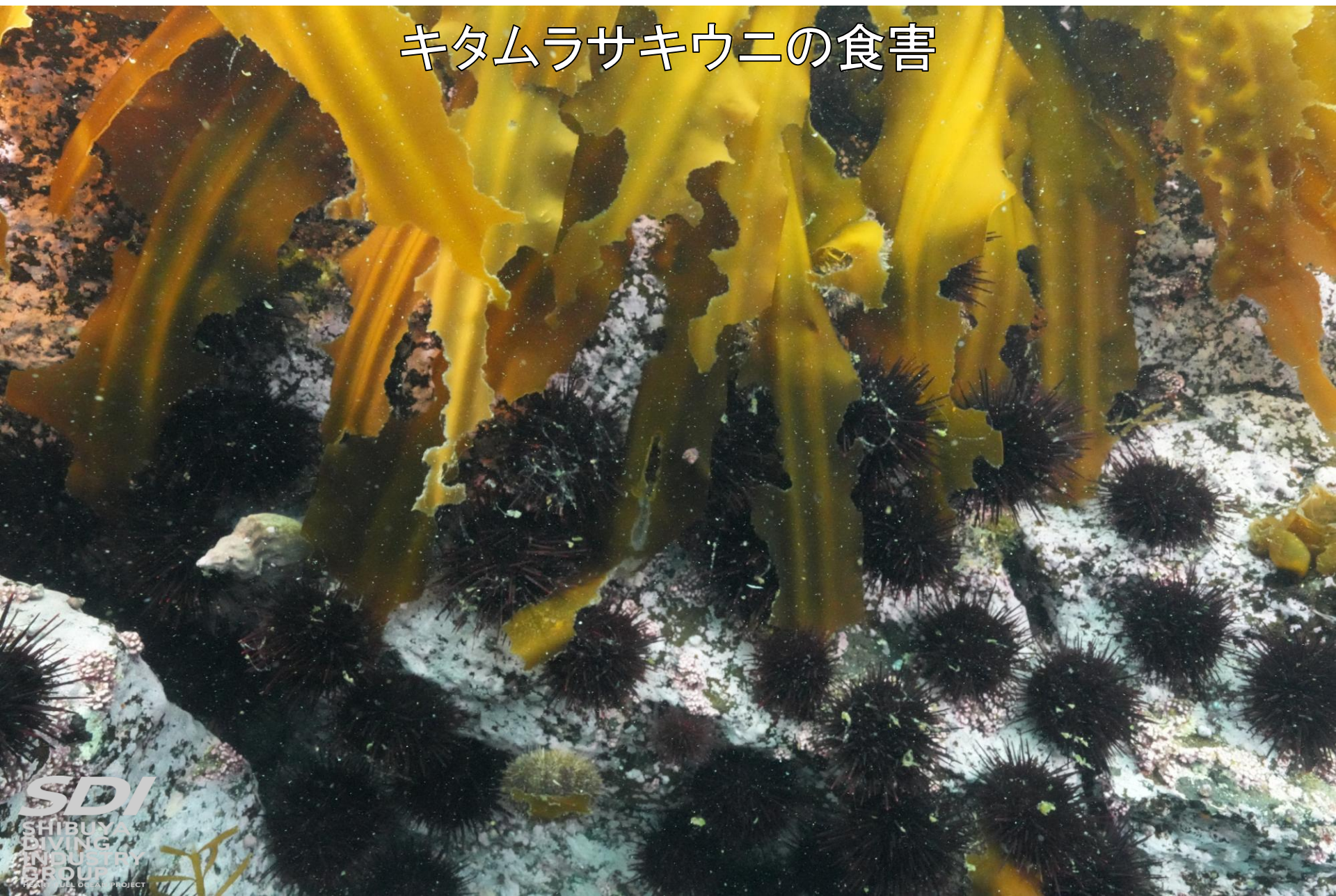
SDI
SHIBUYA
DIVING
INDUSTRY
GROUP
HEART OF OCEAN PROJECT



海洋エネルギー漁業共生センター
Marine Renewable Energy and Fisheries

北海道のコンブ場

キタムラサキウニの食害



コンブが消失 磯焼け状態に



コンブが消失 磯焼け状態に

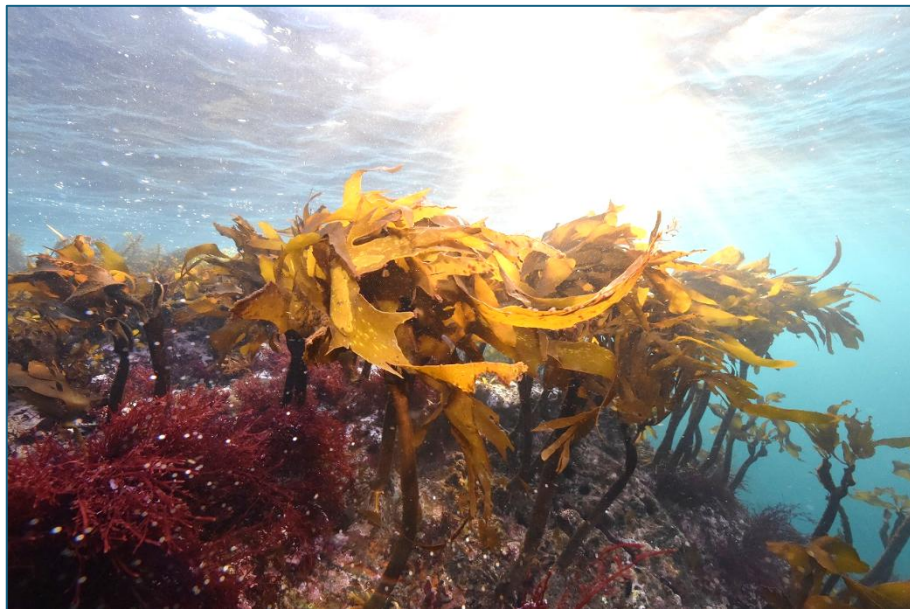


The background of the slide features several overlapping, wavy blue lines that create a sense of movement and depth. The lines vary in opacity, with some being a solid medium blue and others being lighter, almost white, creating a layered effect.

磯焼けの速度について 2件ほど事例を

神奈川県江ノ島の海藻状況

2017年1月



2019年1月



江ノ島の磯焼け状況

参考として

島の外周約4Km
推定でアラメ、カジメの
海藻藻場が消失

事例2

佐賀県馬渡島
磯焼け速度

佐賀県馬渡島の海岸線の長さ



12.5 km

水中状況の推移

令和4年 夏



令和4年 秋



令和5年 春



佐賀 馬渡島
アラメ・カジメの消失量

参考として

藻場概算面積：12,500 m × 200 m × (1/2)

アラメ・カジメの藻場面積**125**ヘクタールが
1年間で消失

海の中の海藻は、

- ・魚の産卵場所、
- ・幼魚のかくれ場所
- ・幼魚の生育場(工サ場)
- ・光合成で海中のCO₂を吸収
(ブルーカーボン)



海の中の海藻はきわめて重要

3. 現在取り組んでいること (一例)

**SDIグループでは
潜水士のための藻場調査というのは
現在ほとんど行っていません**



**その海域の特性に合わせて
様々な海洋機器類を活用して
調査方法を組み合わせている**



1) 空撮ドローン＋潜水調査

2) 空撮ドローン＋ROV調査

3) 空撮ドローン＋潜水調査＋ROV調査

4) 空撮ドローン＋潜水調査＋ROV調査

＋マルチビームソナー

5) その他、グリーンレーザーなど

調査に活用できるものを使って調査

今後

衛星やSUV、AUV、3Dカメラなどを

組み合わせて、

より広範囲に、より高精度に、より効率よく

藻場の調査ができるように

A photograph of two divers in black wetsuits standing in a shallow, rocky area covered with brown kelp. They are both smiling and holding large clumps of kelp. The background shows a calm sea, a distant shoreline with some buildings, and a mountain under a clear blue sky.

SDIグループでは
藻場の調査だけでなく
調査結果から
藻場の再生業務も行っている

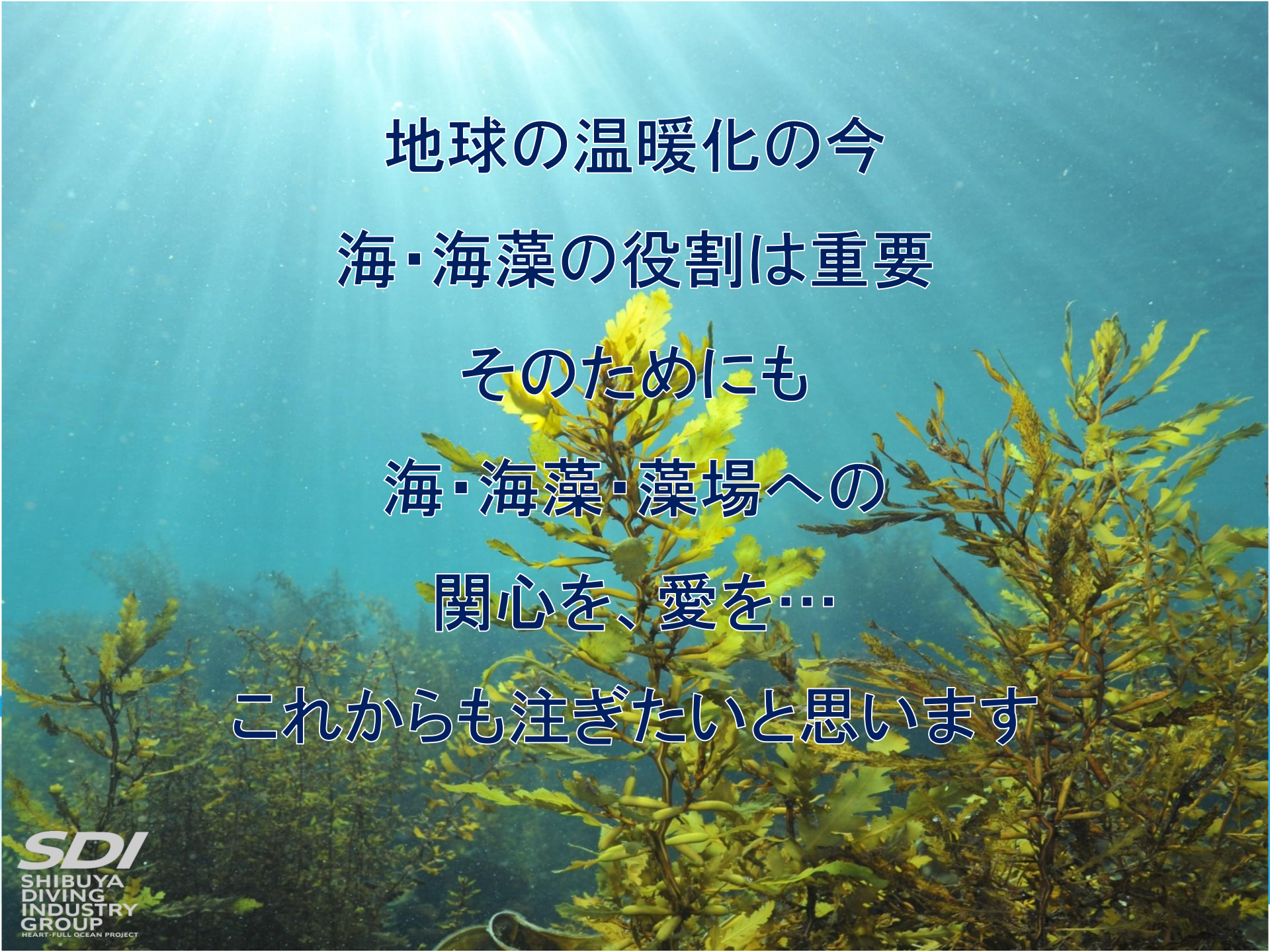
◎藻場の状況を知るために調査計測は大事

◎同時に藻場の減少を止める工夫も必要

◎又、藻場の再生を行う事にも

チャレンジしている最中です

最後になりましたが
日本の磯焼けの現状というのは
海藻が消失するという現状だけでなく
私も含めて我々の海・海藻に対する
関心のなさ、愛のなさの
現状であったのかもしれない

An underwater photograph showing sunlight rays filtering down through clear blue water. In the foreground and midground, there are several stalks of yellowish-green seaweed with leafy fronds. The text is overlaid in the center of the image.

地球の温暖化の今
海・海藻の役割は重要
そのためにも
海・海藻・藻場への
関心を、愛を…
これからも注ぎたいと思います



海の恵みに感謝

ご清聴ありがとうございます

SDI グループ代表
渋谷正信